



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 いすゞ自動車株式会社  
 コード番号 7202 URL <http://www.isuzu.co.jp/investor/index.html>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 細井 行  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部総務グループ (氏名) 堀井 達正 TEL 03-5471-1141  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月5日 配当支払開始予定日 平成26年11月28日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	882,056	0.8	77,018	△14.7	84,650	△12.4	49,623	△12.6
26年3月期第2四半期	875,234	12.2	90,293	57.5	96,640	60.0	56,801	35.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 72,242百万円 (△16.1%) 26年3月期第2四半期 86,141百万円 (140.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	58.94	—
26年3月期第2四半期	67.05	—

※平成26年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,667,489	802,883	39.6
26年3月期	1,521,757	768,953	41.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 660,462百万円 26年3月期 633,380百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年3月期	—	7.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	14.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※平成26年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。27年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,850,000	5.1	165,000	△5.3	175,000	△6.2	100,000	△16.2	119.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※平成26年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施したため、平成27年3月期の通期の連結業績予想における1株当たりの当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）  
 （注）当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
 （注）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	848,422,669株	26年3月期	848,422,669株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	9,237,370株	26年3月期	1,130,421株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	841,922,037株	26年3月期2Q	847,118,872株

※平成26年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

（株式併合後の配当及び業績予想について）

当社は、平成26年6月27日開催の第112回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成26年10月1日を効力発生日として、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、株式併合考慮後の平成27年3月期の配当及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成27年3月期の配当 1株当たり配当金 第2四半期末7円00銭（注） 期末（予想）14円00銭
2. 平成27年3月期の通期の連結業績予想 1株当たり当期純利益 期末 119円16銭

（注）第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われます。

・決算説明会資料は平成26年11月5日（水）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 販売の状況	11
① 地域別販売実績	11
② 海外売上高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の国内車両販売台数につきましては、国内向け投資の活発化に伴う関連需要の増加により引き続き好調を維持しており、前年同期に比べ3,917台（12.4%）増加の35,536台となりました。海外車両販売台数につきましては、中近東・アフリカ等の地域におけるトラック販売が堅調に推移した一方、タイ市場の停滞によるトラック及びピックアップトラックの販売が低迷したことに伴い、前年同期に比べ15,796台（7.1%）減少し206,734台となりました。

この結果、国内と海外を合わせた総販売台数は、前年同期に比べ11,879台（4.7%）減少し242,270台となりました。

その他の商品の売上高につきましては、海外生産用部品が前年同期に比べ81億円（21.8%）増加し454億円となりました。また、エンジン・コンポーネントは、前年同期に比べ12億円（2.3%）増加の553億円となりました。

これらの結果、売上高につきましては、8,820億円と前年同期に比べ68億円（0.8%）増加いたしました。内訳は、国内が3,300億円（前年同期比14.0%増）、海外が5,519億円（前年同期比5.8%減）であります。

損益につきましては、資材費等の合理化活動の推進による利益押し上げはあったものの、主にタイでの減収による影響と、今後の事業拡大に向けた成長戦略関連費用の増加によって、営業利益は770億円（前年同期比14.7%減）、経常利益は846億円（前年同期比12.4%減）となりました。また、四半期純利益は496億円（前年同期比12.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,457億円増加し、1兆6,674億円となりました。主な要因といたしましては、現金及び預金が738億円、たな卸資産が338億円、有形固定資産が148億円増加したことなどがあげられます。

純資産は、前連結会計年度末に比べて339億円増加し、8,028億円となりました。主な要因といたしましては、四半期純利益496億円を計上したことに加えて、少数株主持分が68億円増加した一方で、配当及び退職給付制度変更に伴い利益剰余金が213億円減少、自己株式の取得により100億円減少したことなどがあげられます。

自己資本比率は39.6%（前連結会計年度末41.6%）となりました。

有利子負債につきましては、前連結会計年度末に比べて791億円増加の2,171億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、各国市場の最新の経済動向を反映した出荷計画に基づき、以下の通り修正いたします。

[連結業績の見通し]

	通期
売上高	18,500億円
営業利益	1,650億円
経常利益	1,750億円
当期純利益	1,000億円

※当連結会計年度の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、世界経済の情勢や市場の動向、為替相場の変動などリスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績はこれら見通しと大きく異なる場合がありますので、この次期見通しに全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えるようお願いいたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が11,216百万円増加し、利益剰余金が11,169百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	234,849	308,693
受取手形及び売掛金	253,140	244,019
リース投資資産	18,526	30,269
商品及び製品	112,488	148,786
仕掛品	12,654	12,876
原材料及び貯蔵品	57,722	55,008
繰延税金資産	29,286	31,315
その他	28,297	35,282
貸倒引当金	△1,022	△1,024
流動資産合計	745,944	865,227
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	117,167	123,219
機械装置及び運搬具（純額）	112,199	123,964
土地	275,149	275,570
リース資産（純額）	8,761	9,717
賃貸用車両（純額）	6,346	9,572
建設仮勘定	44,459	35,233
その他（純額）	8,716	10,350
有形固定資産合計	572,799	587,629
<b>無形固定資産</b>		
のれん	1,968	1,793
その他	9,331	10,231
無形固定資産合計	11,299	12,025
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	128,913	137,092
長期貸付金	1,103	1,777
繰延税金資産	26,483	24,094
その他	37,123	41,563
貸倒引当金	△1,910	△1,920
投資その他の資産合計	191,713	202,607
固定資産合計	775,813	802,262
資産合計	1,521,757	1,667,489

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	309,194	323,524
電子記録債務	9,003	16,275
短期借入金	51,178	99,389
リース債務	3,626	2,884
未払法人税等	25,883	23,512
未払費用	41,623	44,849
賞与引当金	16,344	16,774
製品保証引当金	6,314	7,875
預り金	2,594	2,868
その他	44,646	42,170
流動負債合計	510,409	580,127
固定負債		
長期借入金	77,333	106,967
リース債務	5,847	7,904
繰延税金負債	3,852	3,925
再評価に係る繰延税金負債	49,057	49,143
退職給付に係る負債	97,437	106,881
長期預り金	1,382	1,408
その他	7,483	8,247
固定負債合計	242,394	284,478
負債合計	752,803	864,605
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,644	40,644
資本剰余金	50,554	50,554
利益剰余金	463,492	491,781
自己株式	△677	△10,696
株主資本合計	554,014	572,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,095	16,170
繰延ヘッジ損益	△101	△649
土地再評価差額金	77,625	77,539
為替換算調整勘定	7,750	11,774
退職給付に係る調整累計額	△18,003	△16,657
その他の包括利益累計額合計	79,365	88,178
少数株主持分	135,573	142,420
純資産合計	768,953	802,883
負債純資産合計	1,521,757	1,667,489

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	875,234	882,056
売上原価	719,078	729,289
売上総利益	156,156	152,766
販売費及び一般管理費	65,862	75,747
営業利益	90,293	77,018
営業外収益		
受取利息	751	1,529
受取配当金	1,153	1,196
持分法による投資利益	5,917	5,536
その他	1,643	3,278
営業外収益合計	9,465	11,541
営業外費用		
支払利息	961	903
訴訟和解金	355	831
その他	1,801	2,174
営業外費用合計	3,118	3,909
経常利益	96,640	84,650
特別利益		
固定資産売却益	57	60
投資有価証券売却益	277	—
収用補償金	227	—
その他	172	14
特別利益合計	735	74
特別損失		
固定資産処分損	382	448
減損損失	181	404
その他	84	280
特別損失合計	648	1,133
税金等調整前四半期純利益	96,727	83,591
法人税等	26,500	23,916
少数株主損益調整前四半期純利益	70,227	59,675
少数株主利益	13,426	10,052
四半期純利益	56,801	49,623



（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	70,227	59,675
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,879	4,159
繰延ヘッジ損益	578	△547
土地再評価差額金	—	△85
為替換算調整勘定	3,838	8,592
退職給付に係る調整額	—	1,346
持分法適用会社に対する持分相当額	6,617	△897
その他の包括利益合計	15,913	12,567
四半期包括利益	86,141	72,242
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,534	58,436
少数株主に係る四半期包括利益	12,606	13,806

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	96,727	83,591
減価償却費	19,474	23,581
のれん償却額	199	310
持分法による投資損益(△は益)	△5,917	△5,536
退職給付引当金の増減額(△は減少)	688	—
製品保証引当金の増減額(△は減少)	983	1,549
賞与引当金の増減額(△は減少)	316	411
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△72	18
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	85
受取利息及び受取配当金	△1,904	△2,726
支払利息	961	903
固定資産売却損益(△は益)	△57	△60
固定資産処分損益(△は益)	382	448
投資有価証券売却損益(△は益)	△277	29
減損損失	181	404
その他の特別損益(△は益)	△270	2
売上債権の増減額(△は増加)	31,757	15,087
リース投資資産の増減額(△は増加)	—	△11,742
たな卸資産の増減額(△は増加)	△13,852	△31,660
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△5,386	△6,685
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,279	16,212
未払費用の増減額(△は減少)	△2,347	2,990
預り金の増減額(△は減少)	△0	299
その他の負債の増減額(△は減少)	△7,894	394
その他	421	△214
小計	102,833	87,694
利息及び配当金の受取額	7,290	6,903
利息の支払額	△995	△817
法人税等の支払額	△34,284	△28,671
営業活動によるキャッシュ・フロー	74,843	65,108
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△899	△1,655
投資有価証券の売却による収入	4,730	92
固定資産の取得による支出	△35,724	△38,130
固定資産の売却による収入	1,086	1,662
長期貸付けによる支出	△57	△285
長期貸付金の回収による収入	186	52
短期貸付金の増減額(△は増加)	136	△1,089
定期預金の増減額(△は増加)	△21,936	3,428
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△381	—
その他	△3,995	△580
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,853	△36,506

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	4,568	20,274
長期借入れによる収入	14,029	73,224
長期借入金の返済による支出	△15,435	△15,696
少数株主からの払込みによる収入	2,405	3,013
リース債務の返済による支出	△1,320	△884
自己株式の取得による支出	△32	△10,021
配当金の支払額	△10,161	△10,164
少数株主への配当金の支払額	△6,046	△9,952
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,991	49,793
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,515	△1,123
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	8,513	77,272
現金及び現金同等物の期首残高	177,879	210,710
現金及び現金同等物の四半期末残高	186,392	287,983

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

（セグメント情報）

前第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売（自動車事業）を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売（自動車事業）を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 販売の状況

①地域別販売実績

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の販売実績は、次のとおりです。

		前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		増減	
		台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)
	国内	12,194	102,079	14,230	115,121	2,036	13,042
	海外	23,513	119,563	16,845	72,754	△6,668	△46,808
大型・中型車計		35,707	221,642	31,075	187,876	△4,632	△33,766
	国内	19,425	63,396	21,306	68,166	1,881	4,769
	海外	199,017	354,313	189,889	357,178	△9,128	2,865
小型車他計		218,442	417,709	211,195	425,344	△7,247	7,634
	国内	31,619	165,475	35,536	183,288	3,917	17,812
	海外	222,530	473,876	206,734	429,932	△15,796	△43,943
車両計		254,149	639,352	242,270	613,220	△11,879	△26,131
	海外	-	37,276	-	45,402	-	8,126
	海外生産用部品	-	37,276	-	45,402	-	8,126
	国内	-	23,477	-	33,699	-	10,221
	海外	-	30,673	-	21,682	-	△8,991
エンジン・コンポーネント		-	54,151	-	55,381	-	1,230
	国内	-	100,491	-	113,079	-	12,587
	海外	-	43,962	-	54,971	-	11,008
その他		-	144,454	-	168,051	-	23,596
	国内	-	289,444	-	330,066	-	40,621
	海外	-	585,789	-	551,989	-	△33,800
売上高合計		-	875,234	-	882,056	-	6,821

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②海外売上高

前第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	43,349	333,280	209,159	585,789
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	875,234
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	5.0	38.1	23.9	66.9

当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	60,710	241,287	249,991	551,988
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	882,056
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	6.9	27.4	28.3	62.6

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によります。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米…米国

(2) アジア…タイ、中国、インドネシア、香港

(3) その他の地域…オーストラリア、サウジアラビア、エジプト、コロンビア、トルコ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。